

## 全国の舞台でがんばって

このコーナーでは全国大会へ出場する小中学生のみなさんをご紹介します



長浜北地区スポーツ少年団  
ミニバスケットボール部女子

全国ミニバスケットボール大会  
日程 3月28日(火)～30日(木)  
会場 国立代々木競技場第1体育館・第2体育館  
(東京都)

昨年の12月に行われた県大会で見事優勝し、20年ぶりとなる全国大会への出場を決めました。

今年のチームは、チームワークとシュート力が武器で、まずは予選リーグ突破が目標だそうです。  
《監督：井上宏さんから》

技術的なことも大切ですが、このチームは、上級生が下級生とペアになって練習するなど、縦のつながりを大切に、それがチーム全体の仲のよさにつながっています。そしてお互いを助け合うなかで、人間的にも成長してくれているのではないかと思います。今回、6年生は最後の大会になりますが、3年生の時から一生懸命練習していた成果を全国に舞台で発揮してほしいですね。

《全国大会に向けて選手からひとこと》  
「がんばって練習してきたので、チームワークを大切に、長浜・滋賀の代表としてがんばってきます」

## 浅井文化スポーツ公園に新遊具

浅井文化スポーツ公園(大依町)に、新しく大型遊具ができました。浅井家の家紋を模した六角形の遊具は、40種類の機能を備え、高齢者の健康づくりにも活用できます。『トランポリン』や『ローラースライダー』のほか、平衡感覚を鍛える『丸太わたり』や、歩行タイムが計測できる『10メートル歩行コース』など、ご家族でご利用ください。



## びわ南幼稚園でお茶会



園児に茶道を親しんでもらおうと、川道老人クラブ「雅遊会」が初めて企画されたびわ南幼稚園(川道町)でのお茶会。この日は5歳児41人が参加しました。ひな祭りには少し早いですが、菱餅と団子をいただき園児たちは「おいしい」とにっこり。「抹茶のおかわりは？」の問いかけに「はい」と元気よく手をあげていました。

## 心が和む保健センターに

健診などに訪れる子どもたちの心が和むようにと、長浜市保健センター(八幡東町)の外壁に、イラスト看板を設置しました。長浜市が協力協定を結ぶ滋賀大学教育学部美術部の学生さんに作成いただいたもので、親子の散歩や砂場遊びなど、昔なつかしい風景が描かれています。



## 新長浜市誕生

2月13日

2月13日、長浜市、浅井町、びわ町が合併し、人口約8万4千人の新しい長浜市が誕生しました。

当日は、長浜市役所本館で開庁式が、続いて浅井支所、びわ支所で開所式が開催され、各会場でテープカットや市旗の掲揚などが行われました。



市役所本庁での開庁式。  
橋本健市長職務執行者(前びわ町長)や湖北地域振興局長、旧3市町議会議長のテープカットによって、長浜市役所本庁が開庁しました。

浅井支所でのテープカット



びわ支所でのテープカット



びわ支所で行われた市旗の掲揚  
青空のもと、新市の旗が青空高く掲げられました。



2月13日当日の空。気持ちのいい青空でした。  
(撮影場所：内保町)

